

ふおれすと

ようこそ、本の森へ・・・

東京都立南多摩中等教育学校図書館 2018年10月号

読書週間、はじまります

10月31日(木)～11月9日(金)



秋は読書に最適な季節。そこで、図書館では特別イベントとして読書週間



を行います。読書週間の期間中、読書スタンプラリーや特製しおりの配布、古雑誌のリサイクル、雑誌のおまけの配布などを行います。スタンプラリーを達成すると特製図書カードがもらえます。

年に1度のイベントです。図書館に行ってみよう！

読書スタンプラリー

雑誌のふろく配布

古雑誌のリサイクル

作家に会おう！



人気女性作家の柚木麻子さんの講演会が行われます。『王妃の帰還』『本屋さんのダイアナ』など、中高生にとっても人気がある作家です。

講演会では、直接作家に質問できる時間も用意されています。創作の秘密を知ることができるかもしれません。ぜひ参加しましょう。

☆ 10月28日(日) 14:00～
日出中学校・高等学校 (JR目黒駅そば)

参加希望者は10月19日(金)までに図書館に申込に来てください。

9月の人気本！

南多摩生に人気の本はこれ！

- ☆図書館戦争 (有川浩)
 - ☆ツナグ (辻村深月)
 - ☆未来のミライ (細田守)
 - ☆水族館ガール 4 (木宮桑太郎)
 - ☆ののほな通信 (三浦しをん)
 - ☆文豪ストレイドッグス 4 (朝霧カフカ)
 - ☆異文化理解 (青木保)
 - ☆コーヒーが冷めないうちに (川口俊和)
- ※マンガの貸出は省いています

この秋から冬にかけて、本が原作となっている映画が続々と公開される予定です。

『旅猫レポート』や『ピブリア古書堂の事件手帖』など、有名作品も目白押し。映画を観る前に原作を読んでみませんか。

司書のおすすめ本！

新着の本から司書がおすすめる本を紹介します。

913.6 -ナ

『神に守られた島』

中脇初枝著 (講談社)

NO IMAGE

著作権管理上、表紙画像は掲載していません

沖縄から北に60キロほど離れたところにある島、沖永良部島。美しいサンゴ礁に囲まれ、ガジュマルやアダマンといった固有の植物が生える自然豊かな島です。島には独自の文化が伝わっていて、特に「シマ唄」と呼ばれる歌が有名です。

この物語もそんな「シマ唄」があちこちに登場します。サトウキビを絞る時に女の子のカミが歌う唄「ちばりよ 牛よ/さったー なみらしゅんどー/ふいよー ふいよー」や最後に歌われる別れの唄のように、シマ唄や島言葉の独特な柔らかい響きが、読む人の心を沖永良部島に誘います。

そんな沖永良部島でも、戦争の影響は避けられませんでした。特攻隊の飛行機が上空を沖縄に向かいます。飛んできた米軍機からは空襲を受けることが多くなってきて、静かで平和だった島の暮らしが、徐々に戦争の影にむしばまれていきます。この物語では直接戦争を描いてはいませんが、でも、戦争がもたらす悲しみを教えてくれます。物語の最後、島を出ることになる主人公、島に残る友だちにどんな運命が待ち受けているのか、とても気になるます。